(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号)	提案機関名	農業技術センター						
022								
要望問題名 農業技術センター育成トマト「SPL - 25R」、「SPL - G3」の生理生態の解明及び栽培管理法の確 立								
 要望問題の内容 [背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)] このトマト2系統については、野菜作物研究部より種子の提供を受けて、現在、神奈川県施設野菜 連合会の会員をはじめ県内農家20名あまりが試験栽培(2年目)を行っている。 試験栽培1年目は、品種特性や栽培管理法について、十分な情報提供が無かったため、生理障害 果の発生が問題となり、新たな栽培・販売の素材として期待していた農家の評価を落としてしまった。 2年目は、栽培指針の作成と提供をいただいたが、データの裏付けのあるものではないので、今後、 品種登録、現地普及を図るうえで必要な生理生態及び、最適な作型、温度管理、肥培管理、栽植密度・仕立て方などについて明らかにしていただき、栽培指針の改訂をお願いしたい。 								
解決希望年限	1年以内	2~3年以内	4~5年以内	5~10年以内				
対応を希望す る研究機関名	- 一・ 農業技術センター 糸佐技術所 水佐技術センター							
備一考								
ここから下の欄は、回答者が記入してください。								
回答機関名	農業技術も	ェンター	担当部所	野菜作物研究部				

対応区分	実施	実施中	継続検討	実施済	調査指導対応	現地対応	実施不可			
試験研究課題名(、、、の場合)										
トマトSPL系統の促成作型における最適栽培管理試験										
対応の内容等										
今後、SPLトマトの現地普及を図るうえで正確なデータに基づいた栽培指針は必要と考えています。										
まずは、促成作型における温度管理、肥培管理、栽植密度などについて明らかにし、栽培指針を改訂										
します。										
解決予定年降		年以内	2~3年以内	4~5年	≡以内 5~10年	F以内				
備考										